



“共育・協創”

豊田小だより

令和5年 12月22日 No.17

2学期がんばったこと 3学年 佐藤

私が2学期がんばったことは、3つあります。一つ目は学習発表会です。私は、きつつきの商売のナレーターをしました。自分のセリフをはきはきとすることをがんばりました。合奏では、まちがえずに演奏することができて、うれしかったです。



二つ目は、算数の学習です。特にかけ算のひっ算をがんばりました。最初はまちがうことがありましたが、くり上がりに気を付けて計算することで、まちがいが減りました。これからはもっと難しい問題に挑戦したいです。

三つ目は、あいさつです。大きな声で元気よくあいさつすることをめあてにがんばりました。1学期より大きな声であいさつができるようになりました。

2学期はめあてを持って、いろいろなことに挑戦することができました。3学期はスキーの学習があるので、冬休みには練習をがんばりたいです。

校長からは、今日、22日が冬至であることから、冬至かぼちゃなどについて触れました。また新たな年に向け、何か新たらしいことに挑戦するのであれば、この冬休みスタートから始めてはどうですか？ の話をしたところです。

※クリスマスも直前ですが、日本の伝統的な風習に触れたり、日の長さの話題を出したりと、様々な観点から子どもたちの感性を育てていただければ、と思います。

心を育む給食週間

12日(火)の全校朝会時に、佐藤 先生(長井小学校 栄養教諭)をお招きし、学校給食についてお話を聞くことができました。当日は、給食委員会が事前にお問い合わせしていた質問に答えていただく形式で行いました。

- 1日に約2200食の給食をつくること
- 給食を作るのに約2時間、片付けにも2時間かかること
- みんなが苦手と感じている食材もあえて使い、食べる機会を設けていること
- 旬の食材をなるべく取り入れていること

などを教えていただきました。



※写真は20日(水)のセレクト給食

※冬休みは家庭での食事の回数も増えます。食材の栄養素等、一緒に料理する時や食べる時など、会話の中に少しでも意識していただければ、と思います。

白いさかなとサメの子

12月15日(金)に3学年で人権教室を行いました。人権擁護委員の方々より、上記タイトルの紙芝居を通して、相手を大事にすることを学びました。紙芝居のなかで、「どうして命は大切なのか」と質問が出た時、「親からもらった大切なもの」「命はたった一つだけ」と答えていました。また「自分らしさとは？」の問いには、「個性」や「自分にしかないこと」など活発に手を挙げ答える3年生の姿がありました。



※12月3日(日)～12月9日(土)は第75回人権週間です。期間は過ぎましたが、『人権』は、世界中の人々にとって大事な“権利”です。ぜひ、ご家庭でも内容や言葉をかえながら、お子様と“人権”



“相手を想いやる気持ち”“いじめは行わない”等、数多く話題にさせていただければと感じます。

待っているよ！

児童センターの子どもたちと、本校3、4年生の交流を、5日(火)に行いました。3、4年生が考えた遊びを説明した後、一緒に楽しみました。特に4年生は、来年度は高学年になります。その自覚も芽生えてきており、頼もしい姿だったと感じます。



つないでピカピカ



健康委員会が中心となり、18日(月)、19日(火)、21日(木)の3日間、お昼休みを利用して“ぞうきんリレー

集会”を行いました。清掃時の縦割り班でチームを編成し、みんなで仲良く励まし合いながら時間を過ごしました。

※年末の各ご家庭での大掃除、子どもたちの“ぞうきんがけ”が大きな力を発揮すること間違いなしですね！

つないで笑顔

19日(火)に、本校の5年生と伊佐沢小の5年生がタブレットを使用し、画面越しにつながりました。英語で自分の名前や好きなものを紹介した後、互いの学校紹介や質問タイムなどを行いました。伊佐沢小の伝統である“念仏踊り”も画面越しに見る機会もあり、充実した内容となりました。来年の親善陸上や中学校進学後も楽しい時間を一緒に過ごしましょう！



※学校で応募したコンクール等の入賞結果が数多く届いています。機会を設けて紹介いたします。



Have a Happy Christmas & Happy New Year!

